

2019年 **7月28日(日)** 9:30~16:00

北海道立道民活動センター **かでの2・7** 820 研修室

**9:30~ J-CAPTA10 周年記念リレートーク**

森田ゆりさん (J-CAPTA 名誉顧問) ・川北秀人さん (前 J-CAPTA 理事長) 他

**10:45~12:30 講演**

**『エンパワメント、身体そして文化的謙遜  
(Empowerment, body & Cultural Humility)』**

音楽、映像、身体を使って健康とコミュニティ活動におけるエンパワメントのアプローチを紹介します。文化的謙遜とは医療、公衆衛生、心理、ソーシャルワークにおいて対人間、組織間の力の不均衡と偏見を乗り越える多様性理解の概念です。

**講師：ビビアン・チャベスさん (公衆衛生学博士)**

**通訳：森田ゆりさん (エンパワメント・センター主宰)**

**13:30~16:00 ワークショップ**

**『内から外へと学ぶ (Learning from the Inside Out)  
：エンパワメントの資源としての身体』**

身体表現、言語、非言語コミュニケーションを通して、エンパワメントを深め、人々を分断する抑圧のダイナミクスを体感します。「被抑圧者のシアター」とは一人一人の身体内にある社会的抑圧意識を可視化するエクササイズを使い、協力と参加をもたらすエンパワメントの教育方法です。

**講師：ビビアン・チャベスさん & 森田ゆりさん**

**\*ビビアン・チャベスさん\*\***

公衆衛生学博士、サンフランシスコ州立大学教授、ヨガインストラクター。健康推進と疫病予防をエンパワメント、身体化、全体性のアプローチから研究。米国各地のほかキューバ、ペルー、アルゼンチンでも講演をしている。1980年代に森田ゆりさんと共にカリフォルニア CAP トレーニングセンターのトレーナーを務めた。

**\*森田ゆりさん\*\***

1997年にエンパワメント・センターを設立し、行政、企業、民間の依頼で、多様性、人権問題、虐待、DVなどをテーマに日本全国で精力的に研修・講演活動をしている。新刊『体罰と戦争、人類のふたつの不名誉な伝統』(かもがわ出版)など著書多数。



**参加費：午前 2,000 円 ・ 午後 2,000 円**

\*予約受け付けます。FAX・メールでお名前とご連絡先をお知らせください。

主催 **一般社団法人 J-CAPTA** (Japan CAP Training & Action)

問い合わせ・申込み TEL/FAX 011-666-8517

総合インフォメーション j-capta@j-capta.org ホームページ <http://j-capta.org>

協力：北海道 CAP をすすめる会 011-614-7499

## 会場のご案内

### 道民活動センタービル かでの2・7

(札幌市中央区北2西7 / TEL011-204-5100)

- ・ JR 札幌駅南口：徒歩 13 分
- ・ 地下鉄 さっぽろ駅 (10 番出口)：徒歩 9 分  
大通駅 (2 番出口)：徒歩 11 分  
西 11 丁目駅 (4 番出口)：徒歩 11 分
- ・ JR バス/中央バス 北 1 条西 7 丁目：徒歩 4 分
- ・ 公共地下歩道 (地下歩行空間から北 1 条地下  
駐車場連絡口) 1 番出口：徒歩 4 分



## 関連イベントのご案内 公開講座

7月29日(月)9:30~12:00 かでの2・7(1040 会議室)

### 「理事と理事会を活かす・育てる15のポイント」

講師：川北秀人さん(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者)

＜内容＞・理事・理事会に求められる基本的な役割と、それを適切に進めるための工夫について解説し、自団体の理事会(運営委員会)の活性化・立て直し計画を考え、作成、共有します

参加費 1,500 円(テキスト代込み) 問合せ・申込み：[j-capta@j-capta.org](mailto:j-capta@j-capta.org)

主催：NPO 法人北海道 CAP をすすめる会 / 協力：一般社団法人 J-CAPTA

後援：北海道立市民活動促進センター

**CAP とは**……Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止) の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力 といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。

子どもを対象にしたプログラム (子どもワークショップ) では、就学前、小学生、中学生、障がいのある子、児童養護施設の子どもたちにそれぞれ発達段階にふさわしい寸劇、歌、人形劇、討論などを盛り込んで、子どもを怖がらせることなく暴力防止の具体的な対処法を教えます。従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは根本的に異なり、「～することができるよ」と身を守るための行動選択を練習します。安心、自信、自由の人権を子どもたちに繰り返し伝えることで、全ての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すプログラムです。学校や保育園・幼稚園をキーステーションとして、子ども・教職員・保護者に研修ワークショップを提供します。

CAP ワークショップのお問合せは地域の CAP グループへ <http://j-capta.org/>

一般社団法人  
**J-CAPTA**  
Japan CAP Training & Action  
ジェイキャプタ

J-CAPTA (Japan CAP Training & Action) は CAP プログラムの使用に関する権限を持つ ICAP (International Center for Assault Prevention) から認可された日本の CAP トレーニングセンターです。子どもへの暴力のない社会、子どものエンパワメントを目指し、CAP トレーニングの実施と社会変革のアクションを広げます

TEL/FAX 011-666-8517

総合インフォメーション [j-capta@j-capta.org](mailto:j-capta@j-capta.org)